

特別委員会報告 《予算審査》

平成29年度予算案を、議員16人で構成する予算審査特別委員会において、集中審議を行いました。審査の結果、付託された議案すべてを可決しました。

今年度は、町長、町議会議員の改選期にあたり、骨格予算としての位置づけであり、対前年度比9.6%減の総額99億3,000万円となっています。

骨格予算ながら、新規事業として、地域おこし協力隊起業支援事業、町道中山インター線の調査委託料、「大山開山1300年祭」のプレ・イヤー対策費として、大山山麓協議会負担金などが盛り込まれています。

継続事業としても、対象児童を満2歳まで拡充する家庭保育支援給付金、坊領向原線の橋梁工事費などが計上されています。

付帯意見

(1) 町民総健康づくり運動が3年目を迎える。

取り組む計画に対して、着実に成果があがるよう求める。

大山診療所については、経営の収支、実績があがるようさらに努力を求める。

(2) 基金などの運用計画や運用状況について、今後は提示されるよう求める。

特別委員会報告 《議会改革調査》

1. 議員の資質向上

(1) 議員研修会、議員勉強会の開催

議員個々の政策能力と地方分権時代の議員の資質向上のため、国際文化アカデミー研修を基本に受講すると共に、本町議会独自の勉強会を開催する。

(2) 「議員と語る会」

参加者の減少と固定化傾向が見られる、今後は集落・サークル・団体等へ議員自らが出かけ、住民との対話を大切にしたい開催方法も検討する。

(3) 政務活動費は支給すべきでないとした。

2. 情報公開、住民参画について

(1) 各常任委員会は、所管の各種団体と意見交換会を積極的に開催する。

(2) 各常任委員会のテレビ中継については、今後の課題とした。

(3) 「議会だより」は更に住民に読まれる編集の充実と質向上に必要な研修を行う。

3. まとめ

議員勉強会後の協議事項である「事務事業評価」、改選後の新人議員の研修方法などは今後の検討課題とした。

特別委員会報告 《NPO》

平成 28 年秋に発覚した、行政による NPO 法人「大山王国」との委託契約に関する疑惑について調査するため、議会は調査特別委員会を立ち上げた。3 カ月にわたる調査の結果を議長に提出し、3 月 16 日の本会議で報告した。概要は以下のとおりである。

1. 調査結果

(1) 「大山王国」側の問題点

- ① 実績報告が年度内に行われていない事業が半数ある。
- ② 委託契約書のある事業の領収書等が完全にそろっていない。そのため、特別監査の時点では、領収書等の金額が契約金額よりも合計で約 2800 万円少ない。これは使途不明金として疑念が残り、理事（職員 A）による私的流用などの疑いも残る。
- ③ 領収書等の中には、宛名や日付がないもの、宛名が同一筆跡と思われるものなど、不備な領収書が少なからず見られる。
- ④ 「大山王国」の預金口座から理事（職員 A）個人の預金口座に平成 21 年度から毎年事業費が振り込まれている。理事（職員 A）が立て替え払いした補填とはいえ、個人口座に振り込むこと自体が大問題である。

(2) 大山町側の問題点

- ① 職員 A は、理事としての受託業務を勤務時間中にも行わざるをえず、公務員の職務専念義務に違反していた。
- ② 「大山王国」との随意契約は、十分な審査が行われず不適切なものであった。
- ③ 平成 26 年度までは大山町財務規則に反して概算払いをしてきた事業があった。
- ④ 「大山王国」は実績報告書を期限内に提出しないのに、町はそれを見過ごしてきた。

以上、「大山王国」と町の両者にずさんともいえる不適正な事務・経理の処理が長年行われてきた。その要因は、同一人物が委託と受託を兼ねていたことにある。

職員 A は、「大山王国」や大山町行政の信用を失墜させた責任は重大である。また、それがチェックできないまま事業を継続してきた町行政のあり方も大きく問われなければならない。そして、議会も結果論として同様に問われなければならない。

2. 今後の改善点

以上の調査結果を踏まえて、再発防止のために、行政をどう改善・改革し、公正な行政運営に努めるべきか提言する。

- ① 委託事業に当たっては、委託と受託を兼務することは絶対に行うべきでない。
- ② 職員の適度な人事異動が必要である。
- ③ チェックが十分機能する態勢を構築し、随意契約の審査は厳格に行う必要がある。
- ④ 職員の財務に関する研修を行うなど、財務規則を守る必要がある。
- ⑤ 契約事務にかかわるガイドラインや、検査要綱・検査マニュアルなど必要である。
- ⑥ 公金を扱う行政職員は、住民奉仕という行政の基本に立ち返って、適正な業務を遂行すべきである。

など、10 項目の指摘事項については、早急に解決策を構築し実行されたい。

残された疑問点については、今後、行政の責任で解明して、公表し、解決されたい。